

認知症地域医療連携協議会 開催



会場の様子です。～実績報告中です～

令和2年9月4日(金) 18:30～20:00まで、ZOOMを用いたオンライン形式にて、令和2年度第1回認知症地域医療連携協議会を開催致しました。当日は嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所職員、

飯塚記念病院
福岡県認知症医療センター長
柴原 浩

中間市保健福祉部 介護保険課
高齢者支援係
生活支援コーディネーター
原 舞様

飯塚医師会の理事の先生、飯塚市、嘉麻市、桂川町の担当職員の方々、社会福祉協議会、飯塚地区消防本部、ケアマネジャー、福岡県弁護士会所属の弁護士の方々、オブザーバーの参加者など21機関33名の方々が出席しました。(話題提供者、当院スタッフも含めて)

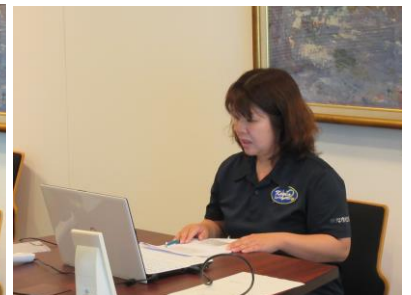
会議では、センター長の柴原より、今回の会議をオンラインでの開催にさせて頂いたことに触れ、その後、福岡県認知症医療センター 飯塚記念病院 平成26年～令和元年の実績報告、令和2年度事業進捗状況、令和3年度事業計画(案)について、認知症医療センター室長江頭が報告、話題提供として、「認知症の方や、そのご家族を支える住みやすい街づくりとは? ～中間市の取り組み～」という演題で、中間市保健福祉部 介護保険課 高齢者支援係 生活支援コーディネーター 原 舞様に講演して頂きました。原様の話を受けて、「嘉飯山地域(飯塚市、嘉麻市、桂川町)における認知症の方やご家族を支えていく街づくりとは?～生活支援体制整備事業の視点から考える～」という演題で、飯塚市社会福祉協議会地域課 地域係長 秀村 泰之様、嘉麻市社会福祉協議会 小川 史佳様、桂川町地域包括支援センター社会福祉士 木原 靖世様に生活支援コーディネーター、協議体、地域アセスメントに焦点をあてて、分かりやすく講演して頂きました。

今回は、オンライン対応ができない方もおられることから話題提供者の講演を聞いて頂く形をとり、質問、アンケートについては後日回収させて頂く形を取らせて頂きました。

次回会議は、令和3年2月5日金曜日午後6時半から午後8時までの予定です。内容は、「認知症予防の取り組みについて～コグニサイズ(認知症予防運動プログラム)を通じて考える」という演題で、話題提供者は社会福祉法人 幸友会 ひより コグニサイズ指導者の神宮弓紀氏です。

オブザーバー参加をご希望の方もお気軽にご相談ください。
事前のご相談をお願いいたします。

話題提供者の方々の様子、オブザーバーの方々です。～皆さん、真剣に参加者の方々に語りかけて頂いています～



飯塚市社会福祉協議会
地域係 主任 秀村 泰之様

嘉麻市社会福祉協議会
小川 史佳様

桂川町地域包括支援センター
社会福祉士 木原 靖世様

